宝塚市議会オンライン議会報告会

令和４年第１回（３月）定例会

予算特別委員会報告

報告者：予算特別委員会　委員長　大川裕之

0. 付託された議案

（第　1号）令和4年度宝塚市一般会計予算　→（第45号）補正予算

（第　2号）令和4年度宝塚市特別会計国民健康保険事業費予算　→（第46号）補正予算
（第　3号）令和4年度宝塚市特別会計国民健康保険診療施設費予算　→（第47号）補正予算
（第　4号）令和4年度宝塚市特別会計介護保険事業費予算　→（第48号）補正予算
（第　5号）令和4年度宝塚市特別会計後期高齢者医療事業費予算　→（第49号）補正予算
（第　6号）令和4年度宝塚市特別会計平井財産区予算
（第　7号）令和4年度宝塚市特別会計山本財産区予算
（第　8号）令和4年度宝塚市特別会計中筋財産区予算
（第　9号）令和4年度宝塚市特別会計中山寺財産区予算
（第10号）令和4年度宝塚市特別会計米谷財産区予算
（第11号）令和4年度宝塚市特別会計川面財産区予算
（第12号）令和4年度宝塚市特別会計小浜財産区予算
（第13号）令和4年度宝塚市特別会計鹿塩財産区予算
（第14号）令和4年度宝塚市特別会計鹿塩・東蔵人財産区予算
（第15号）令和4年度宝塚市特別会計宝塚市営霊園事業費予算　→（第50号）補正予算

1.　令和４年度一般会計予算の概要

一般会計　834億4,100万円　　対前年度比　約19.3億円増

＊当初予算の規模は　過去最大

＊補正予算（第1号）14億3,793万6千円減

（主な増減の内訳）

消防費	約11.5億円減	消防指令業務共同運用事業
衛生費	約　1.5億円減	新型コロナウイルスワクチン接種事業、病院事業会計貸付金
総務費	約14.4億円増	新庁舎・ひろば整備事業、社会保障・税番号制度個人番号カード交付事業
民生費	約12.3億円増	自立支援事業、施設型等給付事業

特別会計　508億3,328万円余　対前年度比約21.6億円増

＊補正予算（第1号）309万5千円減

2. 令和４年度一般会計予算のポイント

◆山崎市長にとって、初の当初予算編成

◆市税収入　　約13.5億円の大幅増（対前年度当初予算比）

◆財政調整基金取崩額　　16.8億円（予備費1億円）　＊補正予算で△3.4億円

約46.6億円（基準：R3年度標準財政規模の10%）

約49.6億円（現状：R4年度末残高見込み）

◆「建物・インフラの維持・更新に係る財源」は別枠として確保

3. 主な質疑（款別）

（総務費）　弁護士の職員任用、民間企業への職員派遣、外部人材の登用、包括連携協定
文化芸術センターと手塚治虫記念館との連携、2040年問題、公共施設マネジメント

（民生費）　地域児童育成会の待機児童問題、養育費の確保にかかる公正証書等作成補助

（衛生費）　新型コロナウイルスワクチン接種、子宮頸がん予防、再生可能エネルギー
新ごみ処理施設、市立病院や看護専門学校の今後のあり方

（農労商）　シルバー人材センター、温泉利用施設、観光プロモーション事業

（土木費）　公園の維持管理や整備、レッドゾーンの防災対策、空き家対策

（教育費）　スクールロイヤー、市立幼稚園や小学校の統廃合、学校図書館への複数の新聞配備
自然学校における丹波少年自然の家の利用

（歳入等）　臨時財政対策債の減少、財政調整基金の取り崩し

4. 審議結果

（反対討論）　令和4年度宝塚市一般会計予算　１名

- スクラップ・アンド・ビルドの視点がない
- コスト意識が感じられない
- 子育て世代への投資が不十分
- 予算編成の過程がオープンではなかった

（賛成討論）　令和4年度宝塚市一般会計予算　２名

- 市長の思いが詰まった予算
- 官民連携、デジタル化の推進、専門職の配置、弁護士の視点、女性と子どもの人権

- 民生費の割合が大きすぎるが、条例改正が先で予算の否決には意味がない
- 市長及び教育委員会の児童生徒に対する姿勢が誠実とは言えない
- しかし、予算全体の中では金額は微々たるものであるため、反対は控えたい

（賛　　否）　令和4年度宝塚市一般会計予算　賛成多数で可決

その他全員一致で可決

ご清聴ありがとうございました。

詳細資料は

で検索